

令和4年3月下水道革新的技術実証事業評価委員会

「ICTを活用した浸水対策施設運用支援システム実用化に関する技術実証事業
(広島市・(一社)日本下水道光ファイバー技術協会・(株)NJS・日本ヒューム(株) 共同研究体)」
フォローアップ審査 総括

○本技術について、下記の観点からフォローアップ審査を実施した。

- ・本技術の自主研究を踏まえたガイドラインの見直しの必要性等に関する確認。

○審査における質問・意見・回答等について次のとおり総括する。

- ・自主研究は終了。
- ・本技術の長期的な運用を通じて、ガイドラインに示す性能が確保されていることを確認した。
- ・あわせて、実証期間中には観測されなかった、実際に浸水が発生した降雨データを用いて、本技術による被害軽減効果について試算を行い、その有効性について確認した。
- ・自主研究の成果については評価委員会の意見を踏まえ、ガイドラインの見直しは行わず、今後、参考情報としての公表等について国総研において検討していく。